

5年生「体育科」の学習

5年生では、こんな学習をします。

*学習の目標

- (1) 各種の運動の課題をもち、活動を工夫して計画的に行うことによって、その運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた技能を身につけ、体の調子を整え、体力を高めるようにします。
- (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する態度を育てます。
- (3) けがの防止、心の健康について理解できるようにし、健康で安全な生活を営む資質や能力を育てます。

☆授業の工夫

- 運動には2つの楽しみ方があります。1つ目は、今持っている力を楽しむこと、2つ目は、工夫して楽しむこと、これらを実感させながら、授業を工夫していきたいと思います。
- そのために、学習カードを取り入れて、めあてや到達度をより明確にして児童の励みとしたり、さまざまなゲームの要素を取り入れたりして、活動をふり返り、次の授業への意欲付けになるよう考えていきます。また、習熟度別学習も取り入れ、それぞれの技能に応じた場の設定を工夫します。
- 保健の授業では、身近でわかりやすい資料を準備し、理解を深めていきたいと思います。

☆年間の学習計画と評価

前 期		時間	7, 水泳	10	12, 体力を高める運動 (なわとび・持久走など)	8	
単	1, 短距離走・リレー	5	8, 走りはばとび	5	13 表現運動	5	
元	2, スポーツテスト	4	後 期			14, サッカー	10
・	3, 表現	8	9, とびばこ運動	6			
題	4, 鉄ぼう運動	4	10, 心の健康	4			
材	5, マット運動	5	11, ソフトバレーボール	12			
	6, けがの防止	4					

☆評価の観点

【運動や健康・安全への関心・意欲・態度】

進んで運動の楽しさや喜びを求めるとともに、協力、公正などの態度を身に付け、健康・安全に留意して運動しようとする。

【運動や健康・安全についての思考・判断】

運動の特性に応じた自己の課題の解決を目指して、活動の仕方を考え工夫している。

【運動の技能】

自己の能力に応じた課題を理解して、運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けている。

【健康・安全についての知識・理解】

心の健康及びけがの原因とその防止について、課題の解決に役立つ事項を理解し、知識を身に付けている

☆評価の方法

- ・ 普段の学習態度や発表
- ・ 単元ごとの実技テスト
- ・ 学習カード
(がんばりカードなど)

などを総合的に判断します。